

ジョイエス

生活者・生産者をむすぶ生活クラブ(エス)を楽しみ、参加する(エンジョイ&ジョイン)ための情報提供がジョイエスの役割です



デポー石神井が15周年の節目にリニューアルしました。オープニングイベントでは、チンドン屋さんの「にぎやかし」や組合員の手作り品等を販売するサステイナブルマルシェを行い、近隣の方の来所につながりました(関連記事 P3-5)

P3-5
特集

【鼎談】 「地域での連帯がつくる、 持続可能な社会」

佐和さつきさん (北東京生活クラブ 副理事長、生活クラブ2030 行動宣言東京独自目標検討ワーキングチーム会議メンバー)

増田和美さん (生活クラブ東京 理事長)

金丸正樹さん (生活クラブ東京 専務理事)

- P2 FEC自給圏と働く場づくりに参加しよう!
- P6 イベント案内(展示会・協同村など)
リレーコラム
- P7 「〈遊YOU米〉ひとめぼれ・山形95号の次の品種」
わたしの声Q&A・わたしの声カードなど
- P8 第54回通常総代会報告

組織の概要(2022年6月末現在)

- 組合員数(デポー含む)92,773人 ●6月度加入886人/脱退660人
- 6月度利用高22億5,376万円/世帯あたり30,868円(デポー除く)





金丸 正樹さん
生活クラブ東京 専務理事



増田 和美さん
生活クラブ東京 理事長



佐和 さつきさん
北東京生活クラブ 副理事長
兼 生活クラブ 2030 行動宣言東京独自目標検討ワーキングチーム会議メンバー

多世代の参加で地域の課題を解決しよう

2020年、生活クラブ連合会はこれまでの取組みの中から、SDGsの理念に通じ、かつそれに留まらない内容をとりとめた「第一次生活クラブ2030行動宣言」を策定しました。今年6月には、さらに推進すべきこと、新たに取組むことを第一の内容に盛り込んだ「生活クラブ2030行動宣言」を決定しています。これらを検討する中で、地域で取組む内容を精査し、東京独自の目標を持つこととしました。組合員参加のワーキングチームで検討を重ねて「生活クラブ2030行動宣言東京独自目標」としてとりまとめ、今年6月の総代会で決定しました。社会の基礎である「地域」で、多様な人がいきいきと暮らし続けるための道具として、生活クラブのあり方を展望します。

増田 今年6月の生活クラブ連合総会で第7次連合事業中期計画(以下、7中)が決定されました。7中の方針として、これまで組合員が取り組んできた地域づくりと環境省が第5次環境基本計画で提案している「ローカルSDGs」を結び付け、「つながるローカルSDGs」を打ち出しています。ここに至るまでの経緯をお話いただけますか。

金丸 2015年にブランドスロガン「サステイナブルなひと、生活クラブ」を掲げ、子育て世代を対象に組合員拡大を進めてきました。当時の組合員の平均年齢が60歳くらいでしたので、若い世代をどのように取り入れていくかが重要な課題でした。ブランディング

地域での連帯がつくる、持続可能な社会

FEC自給圏と働く場づくりに参加しよう!

2015年、国連でSDGs*1が合意される以前から、生活クラブでは持続可能な社会のしくみづくりのために、生産から消費、廃棄に至るすべての過程で「安全・健康・環境」を最大限に追求してきました。コミュニティや運動グループなど、人々のゆたかな関係性に支えられた、持続可能な地域づくりにも取り組んでいます。このような活動はSDGsの理念に通じ、かつSDGsに留まらない独自の実践によるものです。これまでも多くの組合員の参加で、FEC自給圏と働く場づくりを実践してきました。2030年に向けて、さらに地域での取組みをすすめていきます。ぜひご参加ください!

農業体験農園に参加し、都市近郊農業を支えます

生活クラブ東京では、2011年に「生活クラブ農業体験農園のらっこしみず(埼玉県和光市)」を開設。現在「のらっこおひぬま(町田市)」「のらっこあきる野(あきる野市)」の3園で組合員が農業に参加しています。



生活クラブ農業体験農園「のらっこあきる野」

食
Foods

原発のない社会をめざし、再生可能エネルギーの生産と普及に取り組めます

2012年、エネルギーの自治をめざして、首都圏の4つの生活クラブの出資と組合員からの寄付等により、秋田県にかほ市に生活クラブ風車「夢風」を建設しました。2014年に(株)生活クラブエナジーを設立し、2016年より組合員家庭に再生可能エネルギー発電所由来の電気を供給しています。



竣工式には「夢風」の愛称を考えた地元の学生とにかほ市長も参加しました

エネルギー
Energy



生活クラブ保谷センター2階に社会福祉法人悠遊が運営する「デイサービスいずみ」を併設(西東京市、現在は移転)

福祉
Care

誰もが個性を活かしながら、安心して生活を営める地域と社会をつくれます

組合員からの「自分たちが受けたい福祉的サービスが提供できる機能を作りたい」という意見を受けて、社会福祉法人悠遊を設立。1993年6月に保谷市からの受託事業の高齢者在宅サービスセンター「デイサービスいずみ」を開設しました。

働く
Work



1985年に企業組合ワーカーズ・コレクティブクイーンズが仕出し弁当のお店「あじさい」を開店。現在もお弁当の店頭販売や近隣の配達をしています(狛江市)

多様な働き方の実現に向けて、地域のワーカーズ運動を推進します

1983年5月に生活クラブ東京の第15回通常総代会で「ワーカーズ・コレクティブ(労働者協同組合)」の結成を提案。それを受けて1984年に10団体が発足しました。地域における「もうひとつの働き方」として生まれたのが、「ワーカーズ・コレクティブ」です。

生活クラブ 2030 行動宣言

重要目標

1. 食料主権の考え方を基軸とした、国内生産の追求と、公正な調達を行います。
2. 素材本来の味、食材にまつわる知恵や文化を大切に、健康で豊かな食の実現をはかります。
3. 地球の生態系を維持するため、海や陸の環境保全と気候危機対策に取り組めます。
4. 社会の存続をおびやかす危機への対策をすすめて、暮らしと未来を守ります。
5. 原発のない社会をめざし、再生可能エネルギーの生産と普及に取り組めます。
6. 誰もが個性を活かしながら、安心して生活を営める地域と社会をつくれます。
7. 貧困と孤立を見過ごさず、自立に向けて寄り添い、支え合い、多様な居場所と働き方をつくれます。
8. 非戦と共生の立場を貫き、平和で公正な社会をめざします。
9. ジェンダー平等と多様な働き方を実現します。
10. 他団体や行政と連携し、新たな環境保全活動に取り組めます。
11. 情報開示と自主管理を基本とし、自ら考え、決め、実行します。

グ戦略を立てて、カタログや消費材の包材変更などを行い、外部イベントでも目を引くような工夫をするなどしてきています。ここ数年で若い世代の組合員が増え、組合員数も純増してきました。最近では、環境や社会の問題を解決する手法の1つとして、SDGsが特にミレニアル世代に注目されています。一方で、企業に対するSDGsウォッシュ*1が問題にもなっています。

今回は、ブランディングのアッ

ブデートとして「地域」をテーマに「つながるローカルSDGs」を発信していきます。

増田 持続可能な地域社会づくりのために、生活クラブがずっと真摯に取り組んできたことを、多くの人に知らせてほしいという組合員からの声も聞きます。

金丸 生活クラブ運動の主体は地域の組合員です。地域の生活者が自分の生活や消費のあり方を問いつながり、社会に必要なものが足りなければ、組合員自ら作り出して

*1 SDGs: 持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)の略。貧困や飢餓、気候危機など人類全体の課題を解決するための17の世界的目標を掲げています。

生活クラブ2030行動宣言 東京独自目標の詳細とあなたのお住まいの地域の活動についてはこちら▶





デポローは人と人をつなげる場

増田 生活クラブ東京の基本方針でも「つながるローカルSDGs」を新たに付け加えました。また、東京の長期計画では「誰でも居場所と出番のある地域づくり」を掲げています。組合員が地域と関わる方法として、東京には生活クラブのお店「デポロー」があります。

佐和 コロナ禍の影響で、人と直接会う機会が少なくなっています。デポローなら買いたいものに来た人と会うことができます。今回、生活クラブ2030行動宣言の東京独自目標をつくるワーキングチームに参加して、改めてデポローでいろんな事ができるのではないかと思いました。

先日のデポロー石神井リニューアルのオープニングイベントでは、チンドン屋さんに来てもらいました。チンドン屋さんがまちを練り歩くのを見て、デポローに来所して

きました。それが生活クラブの行動宣言「10のThink&Act^{*2}」としてまとめられています。今回の「生活クラブ2030行動宣言」には、組合員だけではなく、地域に住んでいる人たちと一緒に地域の課題を解決していくことを盛り込みました。社会的なアピールも含めて、活動ができればいいなと思います。

加入してくれた人もいました。

増田 音出しは目立ちますね。

佐和 いろんな見せ方があると思いますが、みんな喜んでくれたのはうれしかったです。楽しいとかワクワクするようなことが伝わると人が寄ってきます。そういつたことが大切なんだろうなと思います。

増田 外にアピールして、「私も参加したいな」と思ってくれるといいですね。

金丸 元々デポローは「生活クラブのショーウィンドウ」として位置づけています。デポローに関わることで、地域の人が生活クラブのことを知る。お客さんが「何だろう？」とデポローにふらっと寄った時に「組合員でなければ買えませんよ」と言われても、楽しそうだから、「なつてもいいかな」となる。生活クラブに関わる入り口はいっぱいあ



▲組合員が野菜の袋詰めワークに参加

ると思います。それこそ、安全で安心な物が食べたくて加入する人もいるし、「デポローの雰囲気を楽しそう」と思う人もいるだろうし、コープ共済を目的に入る人もいます。

デポローいたばしでは「エココロたすけあい制度^{*3}」を伝えて拡大したという経緯があります。地域の特色として、平日昼間に会える



のは子育て世代とシルバースペースで、その世代が加入してくれました。託児の利用者とケア者として、それぞれの世代が関わることです。生活クラブが関わることができることをデポローで見せられるといいと思います。

増田 デポローいたばしでは、クリスマス・お正月用品の受け渡しのワーク^{*4}にたくさんの方が参加があります。それぞれの人にとって、「出番」になっていると感じています。

コミュニティでの居場所と出番づくり

増田 今回、東京のような地域単協でやるべきことを選別し、連合会全体の生活クラブ2030行動宣言を組み立てました。地域の課題として選別したものを、東京独自目標としていった過程で、難しかったことはありましたか。

佐和 やりたいことはたくさんありましたが、目標として取り組むために、数値化して絞りこんでい

く過程が難しかったです。

増田 課題の解決には、地域の人や他団体との連携が必要が多かった印象があります。また、都内でもブロック単協による課題もありました。

佐和 区部と市部の違いはありますが、東京全体で見ると、山や川、海、農地があるので、いろいろなことができる感じました。

個人的にはエネルギーの自給に関心があります。地方に頼っている発電を、将来的には都内で行ったり、省エネしたりしてエネルギーの自給ができるといいですね。

増田 地域でエネルギーを生み出すことはこれから重要になりそうです。あと、委員会^{*5}のない「平和」と「非戦」の項目が立てられました。以前は委員会があったそうですが、まずは学習会からとっています。

佐和 知らないことって、多いですね。

増田 今年の5月15日で沖縄が日本に返還されて50年になります。戦争を経験した人が減ってきて、忘れてはならないことが風化しつつあります。学習会はプロジェクトチーム形式で組み立てるのかという質問もありました。

楽しく活動し、地域の人を巻き込もう！

増田 6月の総代会で生活クラブ2030行動宣言 東京独自目標を決定しました。どのように感じられますか。

つていました。最後のワーキングチーム会議の時にチラシの提案があり、私たちがワイワイやっている感じが伝われば、参加者を増やすことができるかな、と可能性を感じました。

金丸 先日の新任まち委員長研修でも、ベテラン組合員の方から話を聞きたいとの声がありました。

佐和 感染症対策として、集まって消費材を食べることができないので、「何をやっていいのかわからない」と悩んでいるコミュニティもあります。

増田 コミュニティでサステイナブルフェスのクリーンアップ大作戦への参加がすすんでいます。まち歩きをしながらゴミを拾うことで、同じコミュニティの組合員のことを知ったり、まちの新たな発見をしたりできているようです。

金丸 子どもと一緒に参加できるというですね。

増田 参加することで、子どもたちの意識も変わってくるかもしれません。

増田 目標を達成するために何ができるのか、全組合員に考えてもらいたいですね。そのために、どんなことを組合員に期待しますか。

佐和 北東京ではプロジェクト形式でメンバーを募り、参加につながっています。昨年度は暮らしと政治を考えるプロジェクトを実施しました。いろいろな切り口から、つながりができそうだと感じています。

増田 2021年のエネルギーアクションでは、連合会全体で国に対して提案を行いました。地域の代理人とつながって、それぞれの議会の情報やアドバイスをもらって活動し、議会にモノが言えることを初めて経験した人もいました。最後に専務から、11の重要目標をどのように進めていこうとお考えですか。

金丸 ビジョンを持つことは大事なので、目標を掲げたのはいいいと思います。ただ、実現するには、今の生活の見直しが必要です。また、環境問題などの社会的課題の解決や行動目標の実現には、一人ひとりの積み重ねだけではなく、社会の転換が必要不可欠です。これからのSNSなども活用し、

生活クラブの活動を楽しく伝えていけたらと思っています。

佐和 コワーキング・スペースも必要になるのではないのでしょうか。利用者どうしがつながり、新しい働き方やSDGsと連動した見せ方ができると、新しい人の登場が期待できます。

金丸 地域のイベントやキャラバンも、重要なしくみです。生活クラブを知らせるだけでなく、生活クラブの主役である組合員に出会える場でもあります。

増田 生活クラブの旗を見て、初対面の組合員が寄ってくれて、さぞさん話していくこともありますね。



増田 楽しいことを伝えて、多くの参加で実現していきたいですね。

*5 委員会：東京方針の実行および連合会方針の具体化・意見反映を担う機関会議。2022年度は「食と農」政策委員会、地域福祉政策委員会、環境政策委員会、広報政策委員会、デポロー政策委員会、農あるまちづくり委員会が設置されています

*4 ワーク：店舗運営を担うフロアワーカーズと共に、組合員がデポローの業務に参加するしくみ。クリスマス・お正月用品の受け渡しのほか、年間を通した業務として、品出しや野菜の袋詰め、ニュース類の組込み・配布など、できる人ができる時に参加しています

*3 エッコロたすけあい制度：組合員どうしのたすけあいと、地域福祉を推進するための生活クラブ独自のしくみ



*2 10のThink&Act：生活クラブのブランド戦略や「FEC自給ネットワーク構想」を踏まえ、「消費材」「エネルギー」「福祉・たすけあい」の原則をベースにして作りあげた、生活クラブにかかわるすべての人の行動原則





Q わたしの声 Q & A

Q: 配達で受け取る時の袋の数が多すぎると感じます。袋の数を減らすことはできませんか?

A: 最近マイクロプラスチックへの関心が高まり、問題意識を持つ組合員も増えてきました。生活クラブとしても課題と認識しており、生活クラブ 2030 行動宣言でもプラスチックの使用削減を方針に掲げています。一方、生協として多種多様な消費材を誤りなく個人別に仕分けするためには、ピッキング袋（P袋）の数をこれ以上減らすことが難しい状況です。

ゴミを出さず環境への負荷を減らすために、P袋は回収して再び同じP袋に再生する原料としています。またカタログの入っている袋も回収しています。今後とも回収にご協力をお願いします。

～ごみを減らして快適に暮らす～ グリーンシステム

生活クラブでは、ごみを減らして環境にやさしい暮らしをめざす、びんのリユース（再使用）、プラスチック類のリサイクルに20年以上にわたって取り組んできました。

この活動のしくみを「Garbage Reduction for Ecology and Earth's Necessity（地球生態系のためのごみ減量）」の頭文字「GREEN」から「グリーンシステム」と名付けています。グリーンシステムの活動と実績はWEBサイトでも紹介しています。ぜひのぞいてみてください。



東京理事の リレーコラム

「〈遊 YOU 米〉ひとめぼれ・山形 95 号の次の品種」



遊 YOU 米が育つ遊佐町でも近年の気候危機の影響を受け、夏の高温に負けない品種の開発が急がれています。先日、連合消費委員として鶴岡市にある山形県農業総合研究センター水田農業研究所に行き、水稻の品種開発について見学してきました。圃場には、コシヒカリの先祖である「亀ノ尾」をはじめとする庄内の歴史的な品種も含め、800種類もの稲がずらっと並んで栽培されていました。毎年60～65の交配実験をし、めざす指標をクリアするものを選定し続け「山形〇号」と名付けられるまでに6年、その後4年間の奨励品種決定調査の期間を経て、11年目に新品種が誕生するのだそうです。

現在、遊佐の共同開発米部会では、研究所と手を結んで「山形142号／150号／151号」を次の品種候補として栽培実験しています。研究所で慣行栽培基準で開発した種子を生産者の田んぼの一角に植えて、共同開発米基準（9成分回数以下）で育て、10日おきに生育調査をしてデータを蓄積し、試食には組合員も参加しています。栽培方法だけでなく、品種開発まで生産者と組合員がともに参加して決めるのは、共同開発米として遊 YOU 米をずっと食べ続けていきたいから。同時に、食べる責任がここにあります。

（生活クラブ東京 副理事長 加瀬和美）

6月 理事会報告 議事抜粋

- ALPS 処理水海洋放出の東電実施計画審査書承への抗議文提出
- 東京都環境基本計画のあり方について（中間のまとめ）へのパブリックコメント提出
- 市民と行政の協議会（再生可能エネルギー推進）への参加について
- 2021 年度監査意見への回答について
- 一般社団法人生活クラブエネルギー事業連合 役員候補推薦と正会員入会について

- 「コネクト推進機構」の2022 年度活動予算および各種取り組みへの助成について
- 生活サポート基金への融資と個人再生ファンド匿名組合IIの解約手続きについて
- 板橋センター解体工事着工および新築工事の再見積りについて
- 2022 年度個別役員報酬の決定について

..... 切り取って下の部分を提出してください



生活クラブや消費材への意見・要望、企画申込みはこの用紙で。

回答は、組合員活動の経験を活かして専任スタッフが答えています。

氏名	電話番号	提出日 /
センター デポー	組合員 コード	

〈お願い〉ご記入の内容について該当項目に○をつけてください。
 ①提案・要望・質問 ②みんなに伝えたいこと ③ジョイエスの感想 ④企画申込み ⑤その他
 ●質問には2週間程度でお答えしていますが、詳しい調査が必要な場合などさらに時間をいただくことがあります。
 ※事故品の連絡は現物を保存のうえ、すぐにコールセンター・デポーにお電話ください。生鮮品の報告は翌週末です。
 ※配達をご利用の方は配達便に、デポーをご利用の方は各デポーのフロア・ワークスペースまでご提出ください。

ご希望のイベント名を
ご記入ください

※ご記入いただいた情報は目的以外、または次の条件以外では第三者に開示しません。
 ①ご本人の同意がある時 ②ご本人と特定できない状態で開示する時 ③生活クラブの関連団体、提携先より回答することが望ましい場合。

生活クラブ東京 WEB サイトからも提出できます。みなさんの声をお待ちしています。 生活クラブ東京 わたしの声 検索

展示即売会

紳士・婦人スーツのお仕立て

●生活クラブ赤堤館 常設会場

10:00～16:00 定休日：水・日（祝日の場合は営業）
 会場：生活クラブ赤堤館（世田谷区赤堤 4-1-6）
 ※7/5～9/7の定休日は火・水・日（夏季休業：8/7～14）
 問合せ：展示会関連
 TEL：03-3324-4502
 スーツ・ワイシャツのお仕立ては通年赤堤館で受け付けいたします。クールビズで役立つパンツのみ、半袖ワイシャツもお仕立ていただけます。

●きく屋宝石店 ジュエリー修理&リフォームフェア

9月6日（火）～15日（木）
 10:00～19:00 ※11日（日）は18:30まで
 会場：渋谷・宮益坂 株式会社きく屋宝石店（渋谷区渋谷 1-8-7）
 大切な思い出や想いはそのままに、大切なジュエリーの宝石を使い、たくさんのリフォームサンプルからお気に入りのデザインに蘇らせます。

●東京真珠 クリアランスセール

9月15日（木）～25日（日）
 11:00～19:00 定休日：火曜日
 会場：東京真珠銀座座ショールーム（中央区銀座 6-16-3）
 半期に一度のクリアランスセール開催！最大70%OFFのPrice Down!（赤札・一部商品を除く）この機会にぜひ！

●東京真珠 パスポートカード 会員募集中

このカードをお申込みいただきますと東京真珠銀座店において生活クラブ展示会と同様のサービスが受けられます。
特典内容
 ①カードのご提示で定価の30% OFF（一部除外品あり）
 ②ご購入いただいたパールネックレスの糸替え加工代金を永久サービス など

●天地堂 ランドセル

23年モデル発売！ご注文の方にもれなく「木製ネームタグ」「ランドセルカバー」をプレゼント！ カタログご希望の方は、お電話または右上の二次元コードよりWEB（内覧会の日程一覧）でお申し込みください



事業企画課
TEL 03-5426-5206

協同村

豊かな自然の中で、農業体験やキャンプなどが楽しめる生活クラブの施設です。

入料料：510円（4歳～小学生310円）
 ※繁忙期（7/1～8/31）はプラス200円
 駐車料：600円／1日 休村日：火・水（7/15～8/31は休村日なし）

ワーカーズ・コレクティブ草の実主催

●石窯ピザ焼き体験

8月7日（日）11日（木）12日（金）13日（土）21日（日）
 9月11日（日）17日（土）18日（日）19日（月）
 11:00～13:00
 参加費：1,600円／1人
 ピザ生地を伸ばしてトッピング。石窯に入れて焼きます。

●多摩産のチーズを使って石窯ピザ焼き体験

8月14日（日）11:00～13:00
 参加費：2,300円／1人
 ピザ生地を伸ばし、多摩産のチーズとはちみつをトッピング、石窯に入れて焼きます。

NPO法人地球野塾と生活クラブの共催企画

●お月見ナイトハイク

9月10日（土）13:00～20:30
 参加費：5,000円／1人
 お月見弁当を作って金毘羅山に登ります。

協同村ひだまりファーム
 あきる野市戸倉 863
 TEL 042-596-0103

生活クラブの学校

食農共育講座

CS まちデザインとの共催企画

●カーボンニュートラルな暮らしを実現するには（オンライン併用開催）

9月3日（土）14:00～16:00
 講師：斎藤健一郎さん（朝日新聞社文化くらし報道部 be編集部 記者）
 会場：生活クラブ館（世田谷区宮坂 3-13-13）
 受講料：1,425円／1人
 カーボンニュートラルな暮らしをめざして、エコハウスづくりに取り組む講師から話を伺います。その体験から、私たちにもできる環境にやさしい暮らしを見つけませんか。

◇詳細・お申込みは CS まちデザインへ
 CS まちデザイン 検索

NPO 法人CS・まちデザイン
 TEL 03-5426-5212

でんきの連続講座（全4回）

環境委政策委員会主催

●第4回 気候危機、だれかがなんとかしてくれる?わたしにできること、考えよう。（オンライン併用開催）

8月27日（土）10:00～12:00
 講師：露木しいなさん（環境活動家）
 会場：多摩統合センター（町田市小山ヶ丘 2-3-11）
 申込 & 問合せ：多摩南生活クラブ
 TEL：042-798-4371
 温暖化や気候危機、今地球で何が起きているのか、20歳の環境活動家 露木しいなさんのお話を伺い、考えてみましょう！

はたらくの講座

東京ワーカーズ・コレクティブとの共催企画

●基礎編（全2回）第2回 ワーカーズ・コレクティブと労働者協同組合法（オンライン併用開催）

8月22日（月）14:00～16:00
 講師：和田安希代さん（東京ワーカーズ理事長）他
 会場：生活クラブ館（世田谷区宮坂 3-13-13）
 「労働者協同組合法」が成立し、いよいよ10月に施行されます。同法では“働き方のシェア”を最も重要な事として位置付けています。「共に働く」を実現してきたワーカーズ・コレクティブという働き方を紹介します。

●起業講座（全3回）

第1回 ワーカーズ・コレクティブを作るには！（オンライン併用開催）

9月1日（木）14:00～16:00
 講師：藤木千草さん（一社）ぶろぼの工房）
 和田安希代さん（東京ワーカーズ理事長）金子かほるさん（東京ワーカーズ理事）
 会場：生活クラブ館（世田谷区宮坂 3-13-13）
 ワーカーズ・コレクティブという働き方を知り、事業化を考える企画です。事業計画、資金計画などを作り、人材募集についてもみんなでお考えます。

東京ワーカーズ・コレクティブ
 TEL 03-3207-1941

地域福祉の連続講座

ACT（アクト）グループとの共催企画

●第3回 ケアが大切にされる社会に、あなたもケアをする人に！（オンライン開催）

9月22日（木）13:30～15:30
 講師：香丸真理子さん（NPO 法人 ACT・人とまちづくり理事長）佐藤英子さん（NPO 法人 ACT・人とまちづくり副理事長）

「ケア」の内容は育児から介護まで多様です。自分がやれそうなことから「ケア」の一歩をはじめませんか？

NPO 法人 ACT・人とまちづくり
 TEL 042-479-4810



第54回通常総代会報告

「自分が変わる！」 そして「当事者になろう！」

6月7日、総定数300人のうち、273人(うち書面208人)の出席で第54回通常総代会が開催され、全議案が可決承認されました。冒頭、増田和美理事長より開催あいさつとして、運動グループ7団体とともに「まちづくりしごとづくりコネクトプロジェクト」を発足し、第1次・第2次答申をとりまとめたことが報告されました。プロジェクトの成果として、「生活クラブ運動グループのつくってきた機能の価値と地域協議会の重要性を再確認できました」と述べられました。最後に「2022年度は答申に掲げた推進策を実行する年です。『地域』をキーワードに、誰もが安心して住み続けられる、持続可能な社会の実現をめざして、共感をひろげ、おおぜいの当事者をつくる活動を楽しみながらすすめていきましょう」と結ばれました。



増田和美理事長

FEC自給圏と働く場づくりを基本テーマに 居場所と出番のある組織と地域づくりで「ローカルSDGs」の実現をめざそう！


 多摩さたテーマキャラバン
子どものおやつ見本市

第1号 議案

小寺浩子副理事長より、2021年度の活動・事業および決算が報告されました。配送とデポへの組合員拡大では、加入9,321人、脱退7,601人で期末組合員人数が91,390人となりました。新規導入エリアである墨田区での拡大計画の超過達成や、テーマキャラバンなど新たな手法を通して、拡大活動を推進しました。利用実績は配送で計画比103.6%（前年比91.9%）、デポで計画比101.2%（前年比97.1%）といずれも計画を上回りました。よやくらぶの登録活動を行い、鶏卵は予約人員率50.6%と目標を達成しています。地域福祉の推進では、改定した「エコロたすけあい制度」の施行が報告されました。また、2021年度よりぶらんこ西東京・国分寺・町田では、エコロファンドの補助から運営ができるようになり、利用者の登録料と生活クラブ組合員の利用を無料にすることで、新規利用と生活クラブへの加入につながっています。

その他、生活クラブ2030行動宣言東京独自目標の策定、生活クラブでんきの推進、クッキングスタジオBELLEの終了などが報告されました。

第2号 議案

金丸正樹専務理事から、飼料価格の高騰や国内の食料自給率の低下、地域でのSDGsの実践の重要性を踏まえ、F(食)E(エネルギー)C(福祉)自給圏と地域での働く場づくりを通した「ローカルSDGs」の実現が提案されました。また、投資計画として、板橋センターの建設、冷凍冷蔵設備のリニューアル、北海道阿寒バイオガス発電事業への融資が説明され、2022年度運動方針・事業計画が決定されました。

質疑 応答

デポ・フロア・ワークスの働き手不足の解消や事業計画達成にむけた施策、共働き家庭などさまざまな組合員が活動に参加できるしくみづくり、事務局の育成など、今後の議論につながる活発な意見交換が行われました。



第54回通常総代会 議決結果

第1号議案	2021年度活動・事業報告および決算、剰余金処分の承認について	賛成267	保留4	反対0
第2号議案	2022年度運動方針および事業計画、予算の決定について	賛成265	保留4	反対2
第3号議案	役員退職慰労金について	賛成265	保留5	反対1
第4号議案	総会及び総代会運営規約の改定について	賛成267	保留3	反対0
第5号議案	役員選挙規約の改定について	賛成267	保留4	反対0
第6号議案	次期役員選挙管理委員の選任について	賛成269	保留2	反対0

● 出資金配当について ●

出資金配当金は、2021年度末の出資金在高に配当率を乗じて計算します。出資金配当金の受領金額は、20.42%の源泉所得税が控除された後の金額です。出資金配当金の支払いは、各組合員の出資金への振替によって実施します。

- ・出資金配当率 0.5%
- ・出資金配当金の支払い
2022年7月26日に、各組合員の出資金に充当されます
- ・対象 2021年度末に在籍し、かつ総代会当日に在籍組合員

FEC自給圏:食(Foods)、エネルギー(Energy)、福祉(Care)を地域内で自給しようとする構想。経済評論家の故内橋克人氏が提唱。

生活クラブ東京の
最新情報を
WEB・SNSで発信中!



WEB サイト



Facebook



Instagram